

平成 26 年度の天王寺区予算ならびに主な事業

天王寺区予算総額	9 億 5, 4 5 1 万円	対前年度比 + 1 億 7, 444 万円
区長自由経費	2 億 5, 0 7 3 万円	対前年度比 +3, 460 万円
区 CM 自由経費	7 億 0, 3 7 8 万円	対前年度比 + 1 億 3, 984 万円

平成 26 年度の予算編成にあたっては、「天王寺区将来ビジョン」に基づき、みんなの「思い」が区政に反映されているまちの実現に向けて、区民の声集約チーム「あなたの声をつなげ隊」が普段行政に届くことのない区民の皆さんの声を直接聞き取りながら、次の各施策に予算を重点的に配分しました。

また、区広報紙のデザインを刷新するとともに、記事内容も拡充し、区役所が実施する事業を分かりやすくお伝えしていきます。(5 月号より)

■日本一の文教「都市」をめざした人材育成 予算額 2, 678 万円

【子育て支援】

子育て支援策を充実し、乳幼児期から未来人材を育成できる環境づくりに取り組みます。

《主な事業》

① 天王寺区子育てスタート応援事業（新規）

756 万円

(主な内訳：サービス登録事業者関連業務〔事業者募集等〕95 万円、サービス利用者関連業務〔利用者向けガイドブック、クーポン印刷費等〕279 万円、応援券 84 万円、事務局運営費 292 万円)

実施予定：9 月より

※対象は、平成 26 年 4 月 1 日以降に誕生し、天王寺区の 3 カ月健診受診者を持つ家庭

※応援券の有効期間は、交付を受けた時から 2 歳の誕生日まで

区内で平成 26 年度以降に出生した子どもを持つ家庭を対象に、乳幼児期から子どもの体験・教育の機会等を提供するサービス（英語、音楽等の親子参加型講座、託児サービス、産後育児支援等）や任意予防接種（インフルエンザ、おたふくかぜ等）などに利用できる子育て応援券（1 人 1 万円分、2 歳の誕生日まで有効）を交付します。

② 天王寺区子育てナビゲーション.NET 事業（新規）

344 万円

(主な内訳：システム・デザイン設計等 314 万円、システム保守 12 万円)

実施予定：10 月より

子育てに忙しい養育者が、子育てに必要な情報をスマートフォンやパソコン等を使って、いつでもどこでも手軽に知ることが出来る利用者の立場に立った子育て情報を提供します。

③ 天王寺区子育て情報博覧会事業（新規）

24万円

（主な内訳：講師謝礼・保育謝礼 10万円、ポスター代 6万円）

実施予定：10月

子育て支援施設やサービスの利用促進を図るため、子育て支援機関が子育て世帯に直接取組内容を説明する場や専門家によるワークショップを通じて子育て世帯が交流する場を提供します。

【未来人材育成】

小・中・高校生を対象に、学校教育以外の部分で、子どもが社会で生きていく力を育むための教育機会を提供します。

《主な事業》

① 英語による即興型ディベートスクール事業（新規）

420万円

（主な内訳：授業料 117万円、オンラインレッスン 210万円、募集費用等 29万円、英語による留学生等との交流 24万円）

実施予定：8月～3月

中学生を対象に、ディベート（討論）等を通じて英語によるコミュニケーション能力を強化するとともに、中高生を対象に留学生等との交流を通じて外国の文化についても理解・尊重できる人材を育成します。

② 未来の“てんのうじ”を担う社会起業家育成事業（継続）

382万円

（主な内訳：プログラム企画運営 367万円）

実施予定：7月～9月〔中高校生向けインターンシップ事業〕

実施予定：9月～11月〔小学生向け社会の仕組みを学ぶ体験学習プログラム〕

社会で必要となるスキルを養うために企業等でインターンシップを実施するとともに、企業・NPO等と連携して小学生が社会の仕組みを学ぶ体験学習プログラムを実施します。

■お年寄り一人ひとりの命を守りぬく地域福祉

予算額 901 万円

【高齢者支援】

地域の見守り活動と連携を図りながら、高齢者の見守り体制を構築します。

《主な事業》

① 独居高齢者等見守りサポーター事業（継続）

796 万円

（主な内訳：非常勤嘱託職員報酬等 467 万円、
地域ボランティアリーダー報償金 234 万円）

継続中

地域住民などを中心としたボランティアによる独居高齢者、高齢者のみ世帯への家庭訪問を行い、医療・介護等の課題に対し早期発見・早期対応を図ります。

■「災害対策リテラシー」を向上する事業の追求

予算額 972 万円

【防災・防犯】

より多くの人の災害対策リテラシー（災害への対策を理解し、対応できるようにする能力）を向上するため、災害対策情報等に触れる機会を充実するとともに、子どもの安全安心を確保します。

《主な事業》

① 「遊びながら防災を学ぼう～あそぼうさい in 四天王寺」の開催（新規）

185 万円

（主な内訳：展示・体験イベント経費 95 万円、テント設営・音響経費 45 万円）

実施予定：3月

企業・消防・自衛隊など多様な災害対策アクター（主体）と連携し、子どもから大人まで多世代が楽しみながら体験できる趣向を凝らした防災訓練を開催します。

② 天王寺区家具転倒防止器具取付事業（継続）

218 万円

（主な内訳：取付費用・取付器具 209 万円）

継続中

地震などによる家具等の転倒を防止するため、自身で転倒防止器具を取り付けることが困難な独居高齢者世帯や障がい者世帯等を対象に、器具の取り付けを行います。

③ こどもの防犯に向けたまちづくり事業（継続）

166 万円

（主な内訳：防犯カメラ設置及び維持管理費 152 万円）

継続中

安全安心な天王寺区の実現に向け、子どもが被害者となる犯罪などを減らすための「こども安全見守り防犯カメラ」の増設などを行います。

■戦略的なシティ・プロモーションの推進

予算額 996 万円

【にぎわいづくり】

天王寺区のまちのブランド力を強化し、戦略的なシティ・プロモーションを推進します。

《主な事業》

① 天王寺 真田幸村博の開催（新規）

520 万

（主な内訳：開催事業分担金 520 万円）

5月4日よりイベント開始

大坂冬の陣から 400 年にあたるシンボルイヤーに、天王寺区にゆかりの深い戦国武将真田幸村をテーマに、様々なイベントを開催し、天王寺区の歴史・文化等観光的魅力を広く発信します。

② グローバルビジネス・プランコンテスト（新規）

192 万円

（主な内訳：全体企画運営 106 万円、行政書士起業相談 33 万）

実施予定：3月

将来天王寺区で起業を志す人材を育成するため、実現性のある優れたビジネスプランを競うコンテストを開催します。

■市政改革プランに基づく「大きな公共を担う活力ある地域社会づくり」

予算額 4,489 万円

【地域づくり】

「会計の透明性」と「開かれた組織運営」を確保しながら地域課題に取り組む、自律的な運営の仕組みである『地域活動協議会』の運営を支援します。

《主な事業》

① 地域活動協議会への財政的支援（継続）

1,744 万円

（主な内訳：各地域活動協議会への補助金 1,719 万円）

継続中

自律的な地域運営の仕組みである地域活動協議会の運営を支援するため、活動内容に応じて助成等を行います。

② 新たな地域コミュニティ支援事業（継続）

1,457 万円

（主な内訳：中間支援組織運用 1,436 万円）

継続中

地域活動協議会を積極的に支援し、新たな担い手の拡充・育成やネットワークづくりへの助言・指導を行う観点から、多様な機能や特性を持った中間支援組織（天王寺まちづくりセンター支部）を運用します。